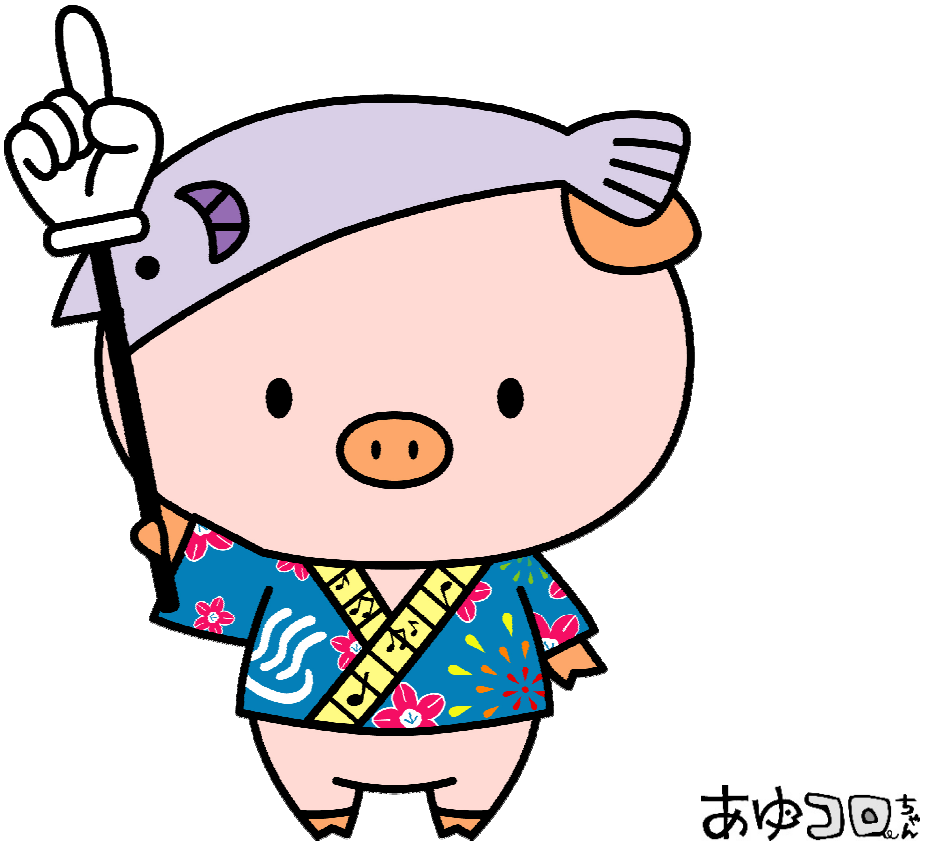
家庭教育学級の
企画参考資料集

【前年度実績・企画事例紹介・講師紹介など】



厚木市教育委員会　社会教育課

家庭教育学級の
企画参考資料集

1　前年度実績　・・・・・・・・・・　1 ページ

2　参考資料紹介　・・・・・・・・・・　17 ページ

3　企画事例紹介　・・・・・・・・・・　18 ページ

4　講師紹介　・・・・・・・・・・・・・・　22 ページ

5　託児受入団体等紹介　・・・・　25 ページ

＝家庭教育学級相談窓口　★社会教育課社会教育係★＝

〒243-8511 厚木市中町 3-17-17
厚木市役所第二庁舎 4 階
Tel 225 - 2513　Fax 223 - 0044
メール 8600@city.atsugi.kanagawa.jp

講座内容、講師、申請手続きについてなど、お気軽にお問い合わせください。

前年度実績

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
1	あゆのこ保育園	おもちゃの広場					
		6月9日(木) 9:30-11:30	4	・日本グッドトイ委員会において認定されたおもちゃを中心に、おもちゃコンサルタントや保育士が遊びの楽しみ方を伝えた。それによって、保護者はお子さんと楽しく遊ぶための方法を学び、親子の触れ合いを深められた。 ・子育て中の保護者が集い交流することで子育てのヒントを得たり、悩みや不安の解消を図った。	体験交流	おもちゃコンサルタント 森　智恵子　氏、 大塚　照子　氏	24
		6月10日(金) 9:30-11:30					23
		11月1日(火) 9:30-11:30					19
		11月2日(水) 9:30-11:30					17
2	厚木幼稚園	つながろう心、広げよう笑顔					
		8月5日(金) 10-14時	2	親子で身体を動かす体操を通じて、運動の大切さやスキンシップから生まれる信頼関係などを体験的に学び、家庭でのコミュニケーションのきっかけを作った。	体験講義	運動塾 主宰　松井　涼平　氏	79
		11月22日(火) 10-12時		タブー視されることの多い性の話について、素直でストレートな「幼児期」をチャンスと捉え、命や自分を大切に感じてもらうヒントを性教育から学んでいく。	講演	SUNFROWER助産院 在川　有美子　氏	14
3	厚木緑ヶ丘幼稚園	子どもの未来と笑顔のために、今できること					
		7月1日(金) 9-12時	2	「救命救急講座」 消防署職員による講習を受け、小児・乳児対象の救命救急の方法を知り、緊急時に実践できるようにAEDや心肺蘇生法の体験を行った。	講義体験	厚木消防署 救命救急課	10
		11月21日(月) 10:00-11:30		「子育て世代のマネー講座」 子どもに、どうやってお金に向き合わせたらいいのか、お金の価値について学んだ。 今後の教育資金と資産運用の仕方について講座を通して知識を深めた。	講義	野村証券 保呂　氏、金子　氏	20
4	伊勢宮幼稚園	健やかで楽しく工夫のある生活					
		11月25日(金) 10-12時	2	園長先生が育てたこんにゃく芋を使い、こんにゃくを作った。 普段私たちが食べているこんにゃくがどのように作られているのか学ぶことができた。	講義実習	伊勢宮幼稚園園長 和田　敏美　先生	12
		1月27日(金) 10-12時		自宅で気軽にできる体操を学んだ 体を動かすことで、体力を増進させ、リラックス効果を得ることができた。	講義実習	蓮池　洋子　先生	11

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
5	清和幼稚園	健やかな心、豊かな時間					
		6月14日(火) 10-12時	3	「子どもと家族を健康にする食講座」 様々な食品に含まれる食品添加物を知り、日ごろの食生活において注意できることを学んだ。	講義	管理栄養士 小川　麻衣子　氏	14
		11月14日(月) 10:30-12:00		「銀粘土で作るオリジナルジュエリー講座」 リサイクル素材でもある銀粘土でペンダントヘッドを作り、出来上がった作品は子どもへのプレゼントとした。	製作	ハワイアンジュエリーインストラクター 花家　登美子　氏	16
		12月22日(木)から冬休み期間		「初心者向けヨガ講座」 コロナ禍で運動不足になっている身体をほぐし、心の整え方も教えてもらうことで、家庭でも生かせる内容を学んだ。	体験	ヨガインストラクター 仲田　美香　氏	17
6	とびお幼稚園	親子で食育					
		6月27日(月)	1	幼児の栄養と食育について資料を配布し親子で学んだ。	在宅取組	なし	21
7	ぬるみず幼稚園	心にゆとり♡にこにこ子育て　～子供とのつながりを大切に～					
		9月7日(水) 10-12時	3	「カラーセラピー」で心と体の状態を診断。暮らしを豊かにする色の生活術を学び、世界に１つのボールペンを作成した。 講義では、子供との接し方や子供を伸ばすためのお話も聞くことができた。	講義 実習	ハーバリウム教育 マナビバ主宰 松本　ちあき　氏	16
		11月2日(水) 10-12時		直径13cmのリングにマクラメ編みで装飾し、クリスマスリースを制作した。 造形展で園児の作品と一緒に展示も行った。	実習	日本マクラメ普及協会本部指導者 代表　菊地　佳代子氏	17
		1月18日(水) 10:30-12:00		思わぬところに潜む危険な場所の見直しをして、子供がケガをするリスクを回避できるよう、家庭内の事故チェックポイントを教わった。	講義	健康づくり課 母子保健係 保健士　山本　恵理氏	38

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
8	光ヶ丘幼稚園	親子で一緒にSMILE！HAPPY！					
		9月15日(木) 10-12時	3	「姿勢改善ヨガ＆ピラティス講座」 出産・育児でゆがんだ骨盤を整えるポーズや、子どもの姿勢チェックの仕方などを学んだ。	体験	一般社団法人 日本マザーズピラティス協会代表理事 (株)ヨガの森 代表取締役 茂木　利香　氏	16
		11月14日(月) 10:30-12:00		「おなか元気教室」 おなかの仕組み、生活習慣や生活リズムについて学んだ。	講義	厚木ヤクルト販売 (株) 岩崎　氏	19
		12月22日(木) から冬休み期間		「親子でやってみよう！」 クリスマスやお正月にちなんだ教材として「ちぎり絵」「線つなぎ」「干支迷路」「福笑い」の製作を配布した。	在宅取組	なし	94
9	はやし幼稚園	脱コロナに向けて第一歩　保護者の笑顔から始めよう！					
		7月8日(金) 10-13時	3	アロマに効能について学び、実用性のある親子で使えるスプレーを制作した。	実習	小川　麻衣子　先生	21
		10月31日(月) 10:30-12:00		コロナ禍で運動不足や姿勢不良になった身体を整え、楽しみながらヨガトレーニングを実施した。子どもたちと一緒に体験ができた。	実習	落合　光彩　先生 仁井　勇太　先生	29
		11月29日(火) 10-12時		「知っているとちょっと役に立つ免疫の話」 乳幼児の免疫・感染予防はどうすればいいのか、冬を前に家族の健康維持・増進について学ぶことができた。	講義(ZOOM)	川合　美奈　先生	14
10	七沢幼稚園	幸せと笑顔の家庭づくり					
		10月31日(月) 10:00-11:30	3	親子でプロのウクレレを聴きながら、フラダンスを鑑賞したり実際に教えてもらい、異文化の音楽に触れる機会を提供した。	体験	ウクレレミュージシャン EbAk　先生 ポリネシアンダンサー Yukie　先生	67
		11月9日(水) 10:00-11:30		科学の面白さを学びながら、大きなシャボン玉づくりを親子で行った。	体験	厚木市こども科学館 管原　先生	67
		2月7日(火) 10:00-11:45		ドキュメンタリー映画「夢見る小学校」を鑑賞しながら、教育に関する考えや知識を学ぶことができた。	鑑賞	なし	20
実施回数合計			26		参加人数		715

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
1	荻野小学校	食でつなぐ親子のかかわり　～学校給食を通して～					
		9月20日(火) 14-15時	1	ご家庭でも実践できる「親子で楽しむ給食レシピ」について配布した。	配布	荻野小学校栄養士 小南　悠里子　氏	13
2	三田小学校	きれいな環境で心も体も元気いっぱい					
		2月1日(水) 10:30-12:00	1	ハンドクリーム作りとハンドマッサージの方法を学び、アロマテラピーをとおして子どもの健康、心のケアの方法について学びました。	講義 体験	ハーバリウム講師 松本　千明　氏	15
3	清水小学校	「見直そう、おうちの防災。やってみよう、防災工作」					
		11月17日(木)	1	いざという時に役に立つ防災の知識を共有することとともに、事前に家族で取り組める工作の提案を行った（資料配布）	体験 活動	清水小学校PTA 成人教育委員会	40
4	玉川小学校	心と身体を健やかに					
		7月15日(金) 14-16時	3	「親子でできるリフレクソロジー」 親子のコミュニケーションとして足もみを通して家族が健康で笑顔になれるよう講習を通して学んだ。	実習	中村　将太　氏	13
		9月14日(水) 10-12時		「香りでリラクゼーション　香害について」 化学物質が人体に与える影響や香害について学び、家族がリラックスできる環境づくりを学んだ。	実習	中村　将太　氏	9
		2月8日(水) 10-11:30		「思春期の子どもの心について」 思春期の子どもの心や行動、言動について学ぶことで、家庭での子どもへの接し方や関わり方を学んだ。	講習	青少年教育相談センター	16
5	南毛利小学校	子どもの自己肯定感を高めるポジティブな声掛けについて考える					
		9月12日(月) ～ 11月30日(水)	1	「ほめ写プロジェクト」を紹介し、マスキングシールとセットで配布し、各家庭で、楽しみながら写真を飾って子どもを褒める取組を体験してもらった。	在宅 取組	「ほめ写プロジェクト」を参考	18

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
6	相川小学校	子供たちの笑顔と健やかな成長のために					
		10月7日(金) 10:45-12:20 14:00-15:35	2	「芸術鑑賞教室」 小学校と共催で実施し、演劇を鑑賞することで、完成を豊かにし、芸術の楽しさを知ることができた。親子でコミュニケーションをとるきっかけとなった。	講義体験	劇団　風の子	238
		11月14日(月)		「ミニオカリナ」「オリジナルマグカップ」「クリスマスランタン」「不思議な貯金箱」「ステンドグラス風ペン立て」の５種類のキットから１つ選び各家庭で制作に取り組んだ。完成品は広報紙で発表した。	在宅取組	なし	391
7	厚木第二小学校	作ろう、親子時間　～深めよう親子の絆～					
		7月15日(金)	3	「給食レシピを家で作ってみよう」 例年開催されている人気講座「給食試食会」をコロナ禍でも開催できる在宅型として、学校給食の栄養士さんおすすめメニューのレシピを前項に家庭数で配布した。	在宅取組	厚木第二小学校栄養士 池田　小英子　さん	14
		10月14日(金)		「バスボムつくり」 バスボムのレシピと材料を一部配布し、親子で楽しくバスボムを作りながら身近にある重曹やクエン酸の効能や、アロマのリラックス効果を学んだ。	在宅取組	書籍「バスボムレシピ」篠原　由子　著	50
		12月16日(金)		「SDGｓに関する学習」 各学級に、SDGｓについての書籍を配布するとともに、クイズを配布し、クイズに取り組みながら、親子でSDGｓについて学ぶ機会を提供した。	在宅取組	書籍「SDGｓのサバイバル」 佐藤　真久　監修、 朝日新聞出版　編	19
8	緑ヶ丘小学校	親子で楽しむ学校給食					
		10月28日(金)	1	給食室の紹介と給食ができるまで、栄養教諭の先生のお話を撮影し、動画配信した。配信の際には簡単レシピの資料も合わせて配布した。	動画配信	緑ケ丘小学校 栄養教諭 山下　紀子　先生	81
9	戸室小学校	子どもの心を元気に！～心に効く４つの栄養素～					
		10月27日(木) 9-12時	1	心の成長に絶対不可欠な４つの栄養素について学んだ。	オンライン講義	子育て心理学の講師 佐野　友美　氏	23

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
10	愛甲小学校	親子で心も体も健康に					
		9月20日(火)	2	子供達が食べている給食について知ってもらうため、冊子を配布した。	配布	あつぎ南部給食センター 鳥海　貴子　氏	36
		12月21日(水)		「アロマバスボム作り」のんびり自宅で体験講座 ・バスボムキットを参加者へ配布し、親子で製作に取り組んでもらった。 冊子も配布し、家庭で親子の時間を持つきっかけを作った。	在宅取組	なし	40
11	妻田小学校	未来のために　～子に伝えたい豊かな心					
		7月中旬	3	「親子で考えるインターネットの使い方」 スマホやパソコンについて、家庭でも改めて利用方法について考えてもらうきっかけとした。	オンライン配信	なし	494
		12月9日(金)～		「LGBTQ当事者が語るトランスジェンダー講座」 様々な性について学び、当事者の方が子どものころから感じてきたことや経験をお話ししていただいた。	オンライン配信	高山　麻明子　氏、 三浦　益央香　氏	150
		2月24日(金)		「身近なSDGｓ～オーガニックみつろうエコラップを作ろう講座」 水で洗うと何度でも使えるみつろうラップを作り、プラスチック製品を減らす取り組みを行った。	在宅取組	なし	60
12	毛利台小学校	「笑顔あふれる家庭生活」					
		11月9日(水) 11-13時	2	「一緒に学ぼう学校給食の大切さ ～子どもたちの未来のために～」をテーマに、子どもたちが日々口にしている給食について知り、厚木市の取組や学校給食の栄養基準を学んだ。	講話 試食	毛利台小学校栄養士 平塚　香織　先生	31
		1月14-22日 (土-日) 10-16時		「世界に一つしかない　私にしか作れない　サンドブラスト体験」をテーマに、ガラス製のオリジナルコップを親子で一緒に制作した。	制作体験	厚木グラススタジオ	25
13	飯山小学校	心も体もリフレッシュ　～家族の健康と笑顔のために～					
		11月1日(火) 10:30-12:00	1	パーソナルトレーナーの資格を有する先生に、特別な器具がなくても家庭でできる子どもの年齢や成長に合わせた運動を教えてもらった。	体験	畔柳　努　先生	11

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
14	森の里小学校	親子が共に学び育ち合う　～笑顔のための家庭教育学級～					
		7月5日(火) 10-12時	3	「世界でひとつだけオリジナルランチョンマットを作ろう！」 児童が学校生活で使用するランチョンマットを保護者がて作りする。テキスタイルの活かしかた、色合わせ、アレンジ方法などを学んだ。	講義 体験	テキスタイルデザイナー　矢嶋　朝乃氏	17
		10月27日(木) 9:10-12:00		パントマイム劇団マイワンダーランド【不思議なマイムの世界マイム教室】 パントマイムを鑑賞し、児童自らも身体を動かして体験することで、 言葉を用いずに自分の身体で思いを表現する楽しさ、おもしろさを学んだ。	鑑賞	パントマイム劇団マイワンダーランド	220
		12月8日(木) 10-12時		「クリスマスフラワーアレンジメント講座」 クリスマスシーズンに向けたアレンジを学ぶ。壁掛けやデーブル置きどちらも楽しめる家庭に彩りを与えた。	講義 体験	厚木市生花店 「花美」班目茂美氏	30
15	戸田小学校	いつも家庭に笑顔を　豊かな心と優しさで					
		12月15日(木) 10-12時	2	「アロマワックスサシュ講座」 火を灯さずに繰り返し香らせるエコなサシュ作りを通して手作りの楽しさを体験しました。	体験 講座	olive olive 近藤　裕子　先生	16
		3月1日(水) 10:00-11:30		「ZUMBAレッスン」 リズムに乗って体を動かし、心身の健康づくりを学びました。家庭でもストレッチなどで実践できると思います。	体験 講座	スポーツフィットネスインストラクター かが　みわこ　先生	12
16	上依知小学校	親子で学ぶケータイの安全な使い方					
		11月29日(火) ～ 12月13日(火)	1	コロナ禍で自宅にいることが増え、ゲームやスマホを使う時間が増えているので、家庭に冊子を配布して、もう一度ルールを考える時間を設けてもらった。	在宅取組（資料配布）	なし	229

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
17	七沢希望の丘初等学校	わたしたちの心と身体と環境のかかわり					
		10月1日(土) 14:10-16:30	2	子供達が日々過ごす校舎がどんな意図で造られたのか、校舎の持つ機能等クイズ形式で問を投げかけながら、実際に触れてみたり、目で確かめることで建物のすばらしさを知ることができました。	体験鑑賞	建築家・プランナー 中村　努　先生	59
		2月4日(土) 14:30-16:30		自然の中にある自然の音に耳を澄ませることで、聴覚が開かれ楽器の音色を集中して聞くことができました。 木の実や葉っぱで子どもたちと楽器を作ることが楽しかったです。	体験鑑賞	和編鐘演奏者 ゆきね　氏、 お琴演奏者 田中　泉代賀　氏	52
実施回数合計			30		参加人数		2,422

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
1	厚木中学校	学んでみよう、楽しんで！発見しよう、新しい自分！					
		12月14日(水) 9:30-12:30	1	心肺蘇生、大出血時の止血法、自動体外式除細動器（AED）の取り扱いを学んだ。	講義 体験	厚木市消防本部 救急救命課	15
2	荻野中学校	おうち時間を有意義に過ごせる知識を楽しく学ぼう					
		10月20日(木) 10-12時	1	より良い睡眠について考え睡眠の役割を理解したうえで、実際に日常の中で行えるストレッチやヘッドケアを学びました。	講義	蓮池　洋子　氏	13
3	小鮎中学校	いざという時に役立つ知識　～暮らしにゆとりを～					
		9月22日(木) 10-12時	2	総合防災センターで、地震・煙体験・映画によるシュミレーション体験を行った。	講義 体験	総合防災センター	13
		12月7日(水) 10-12時		グラス作り体験を行い、普段できない経験をすることで、家庭に帰ってから家族との会話につなげることができた。	講義 実習	厚木グラススタジオ 梶　宏光　氏	19
4	玉川中学校	思春期の子どもへの接し方、寄り添い方					
		7月6日(水) 10-12時	1	中学生になり、思春期ならではの心身の変化、人間関係の変化、環境の変化に戸惑いながら成長していく我が子に親としてどのように接し、どのように寄り添っていけばい良いのかについて学びました。（会場とオンライン）	オンライン講義	コミュニケーションコーチ 八十嶋　聡子　氏	80
5	南毛利中学校	体験学習を通した動物のふれあい及びコミュニケーションと子どもの教育について					
		10月29日(土) ～ 10月30日(日) 9-10時	2	体験学習について、NPO法人ハッピーグロウ/ふれあいの里さんにて、動物とのふれあいを行い、を通して生命の大切さを学ぶとともに、参加者同士のコミュニケーションを図った。 アニマルセラピーに関するお話をしていただいた。	講義 体験	NPO法人ハッピーグロウ/ふれあいの里	38
		12月10日(土) 10:00-11:30		子どもの教育について、公益社団法人スコーレ家庭教育振興協会に講義を行っていただいた。特に高校受験も近かったため、参加された方からは受験生の子どもに対しての関わりを学ぶことができた。	講義	公益社団法人スコーレ家庭教育振興協会	18

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
6	東名中学校	「笑顔で育てよう！！心と身体」					
		6月28日(火) 11-12時	2	思春期の子どもについて学ぶとともに、これからの自立について必要なことを学んだ。	講義	スクールカウンセラー 曽根　美樹　氏	12
		11月15日(火) 8:30-12:30		給食センターで子どもたちへ給食を届けるまでの過程と栄養について学んだ。	講義 体験	栄養士 依田　和子　氏 加藤　寿実　氏	11
7	林中学校	親子で心と身体に潤いを！					
		10月12日(水) 10:00-11:15	1	ミツバチの生態についての講義を受け、蜜蝋を使ってリップクリームとハンドクリームを製作した。製作したものは自宅で親子で楽しめるものとなった。	講義 体験	小川　貴　氏	21
8	藤塚中学校	Let'sハンドメイド　おうち時間を明るく豊かに　楽しく作って家族でほっこり！					
		9月14日(水) 10-12時	2	「ハーバリウム制作」 ハーバリウムの技術を学び、制作した作品を家庭に持ち帰り、学んだ技術を伝えることで、コミュニケーションのきっかけをつくりました。	講義 実習	ドライフラワー工房あいむ つのだ　あいこ氏	21
		12月14日(水) 10-12時		「ステンドグラス制作」 制作ではんだごてを使用しますが、子どもたちも授業で使用しており、同じ体験を共有できました。	講義 実習	AZURステンドグラス教室 小林　ひとみ　先生	9
9	森の里中学校	調べて作って楽しく学ぼう					
		6月15日(水) 9-15時	2	高校２校を訪問し、説明会及び施設見学を行った。バスの中では、選考方法が変わってきている状況や私立・公立の良いところなどを教えていただいた。	見学 講義	相模原弥栄高等学校長、向上高等学校長、 森の里中学校教員	24
		12月8日(木) 10-12時		厚木で育った自然素材を使い、家庭でも親子で作れるようなクリスマスリースを作製した。クリスマスリースや使われている材料の意味や願いを知り、季節のイベントを親子で楽しむことを学んだ。	製作	厚生労働省認定フラワー装飾一級技師 斑目　茂美　氏	30

令和４年度家庭教育学級　事業実績

No.	団体名	日時	回数	学　習　内　容	方法	講師・助言者等	参加者数
10	睦合東中学校	コロナで個々の生活から忘れかけている友達・家族との時間を笑顔で過ごせるように学ぶ					
		9月7日(水) 10-12時	3	「子どもたちをネットから守り、ネットの怖さを学ぶ」 「インターネットの安心・安全な使い方」をテーマにお話していただき、家庭で切ることを改めて考えた。	講義	eネットキャラバン 廣瀬　由美　先生	15
		11月10日(木) 10-12時		「カラダ調整ヨガ」 成長期の子どもにも良い、背骨、仙骨を意識した、体を調整するヨガを学んだ。	体験	倉持　早樹子　先生	18
		12月9日(金) 10-12時		「寄せ植えリース作り教室」 　お花の力で癒され、持ち帰ったリースで思春期の子どもとの時間を明るく過ごせるためのリース作りを行った。	体験	又村　秀　先生	20
実施回数合計			12		参加人数		377

令和３年度厚木市　家庭教育学級実績事例

団体名	ぬるみず幼稚園家庭教育学級開設委員会	対象	保護者と子ども
テーマ	おうち時間を有意義に ～子供の笑顔とともに～	開催場所	ぬるみず幼稚園
企画運営の流れ	▼どのように探しましたか？ 　１回目の先生のお知り合いだったので、良い講師の方ご存じないかお聞きして紹介してもらった。 ▼講座の決め手は？ 　役員をやっていると忙しくて部屋の整理整頓がなかなかできないと思っていた。プロの方に教えていただいてきれいにできたらなと思った。 ▼依頼はスムーズにできましたか？ 　１回目の先生にＬＩＮＥを教えてもらってスムーズ依頼ができた。会場の下見にも来てくれたので良かった。		
担当委員の意見・感想	▼よかったこと 　参加したいという声が多かった。プロの方から無料で教えていただける機会は中々ないので良かった。内容もすぐに実践できるものでした。 ▼苦労したこと 　合間を縫って打ち合わせ等を行う事務はあるが、楽しかったことのほうが大きかったのであまり負担には感じなかった。		
参加者の の意見・感想	・役員のため参加したが、役員でなくても参加したい内容だった。 ・キッズスペースがあったので良かった。		

回	日　時	学　習　内　容	方法	講　師	参加者数
2	10月27日 10～12時	整理整頓の基本ノウハウと親子の片づけと題し、片付けに対する苦手意識の中には今まで学んで来なかった背景や日本の歴史と習慣（捨てないこと＝物を大切にするという習慣）があること、また民族性に深く関わりがあるということを学んだ。紙袋を使用した引き出し内の仕切り作りも実践した。 　子供が片付けをするには細かな仕切りより大きな空間が大切であることや、非常時等すぐに使わない物は下や後ろに置き、よく使用するものは前に置くことで管理の意識を付けることが大切であると感じた。すぐにでも子供が片付けをしたくなるような”空間作り”の見直しをしようと思った。	講座 実技	ここはぐおかたづけ 代表 野中　幸子　氏	28

令和３年度厚木市　家庭教育学級実績事例

団体名	厚木幼稚園家庭教育学級開設委員会	対象	保護者と子ども
テーマ	新たな発見　新たな出会いを	開催場所	第二園舎　２階
企画運営の流れ	▼どのように探しましたか？ 　職員さんで、有資格者の方だったのでお願いすることにした。 ▼講座の決め手は？ 　外部の講師の方だと、コロナ禍で急遽中止となってしまうのは申し訳ないが職員さんなので、調整もしやすいと思ったため。 ▼依頼はスムーズにできましたか？ 　職員さんなので、調整もスムーズにできた。		
担当委員の意見・感想	▼よかったこと 　引継ぎが行いやすいので、今年度も前期は体操を軸に行おうと考えていますとのこと。 ▼改善点 　午前中で3-4歳は45分5-6歳は55分としたが、午前中に詰めすぎて少し大変だった。午後から集まってもらうクラスがあってもよかったなと思ったとのこと。		
参加者の の意見・感想	・体を動かす家庭学級はとてもありがたいです。 ・内容の種類もたくさんあり、子どもも飽きずに楽しくできたと思います。 ・親子で体操ができて、クラスのことにも関われるので良かった。		

回	日　時	学　習　内　容	方法	講　師	参加者数
1	7月30日 10～12時	親子で身体を動かす体操を通じて、運動の大切さやスキンシップから生まれる信頼関係などを体験的に学び、家庭でのコミュニケーションのきっかけをつくる。（コロナ感染拡大防止のため３部制で開催） 　夏休み開催ということもあり、お友達に出会えた子どもたちは、まず大喜びの様子でした。大好きな親と一緒に身体を伸ばしたり、新聞紙を破いたり丸めてボールにしたり笑顔があふれる時間となりました。家に帰ってもすぐに実践できそうな運動を教えていただいたことでおうち時間もますます充実できるような内容でした。	体験講義	「運動塾」 主宰 松井　涼平　氏	69

令和３年度厚木市　家庭教育学級実績事例

団体名	森の里小学校家庭教育学級開設委員会	対象	保護者と生徒
テーマ	心も体も健やかに	開催場所	森の里小学校 体育館
企画運営 の流れ	学校の芸術鑑賞会と共催したので、企画運営については学校側で行った。		
担当委員 の意見・感想	▼注意したこと 毎年度行っていて、以前までは保護者自由参加だったが、感染症対策に気を付けること、参加者の把握を行うことについて気を付けた（以前までは自由参加だったが）		
参加者の の意見・感想	・ジャズの生演奏はなかなか機会のないことだったので、参加できてよかったです。 ・ジャズの歴史説明がとても分かりやすく、曲のアレンジが楽しかったです。 ・子どもたちが静かにリズムをとっているのを見つつ、保護者も楽しめました。		

回	日　時	学　習　内　容	方法	講　師	参加者数
2	11月4日 10時35分 ～ 12時20分	【学校と共催】 　音楽を鑑賞することで、感性や創造力を高め、感受性を豊かにする機会をつくる。 　演奏だけではなく、ジャズの歴史や楽器の紹介などもあり、子ども達にも勉強になる時間になったと思います。また、校歌をジャズにアレンジした演奏や、知っている曲も多く、リズムをとったりする姿も見られ、楽しんでいました。	鑑賞	スイング・ラスカルズ （東京パシフィック管弦楽団）	232

令和３年度厚木市　家庭教育学級実績事例

団体名	南毛利中学校家庭教育学級開設委員会	対象	保護者
テーマ	思春期の子どもとの向き合い方、育児について学んだ	開催場所	受講者宅
企画運営の流れ	▼どのように探しましたか？ 　市からもらったインストラクターガイドの中から選択した。 ▼講座の決め手は？ 　委員全員で今までの講座の内容を振り返り、今年度の講座を何にするか多数決で決定した。 ▼依頼はスムーズにできましたか？ 　スムーズにできた。 ▼オンライン開催について 　本番までにトライアルを２回ほど行ったので当日はスムーズに開催できた。 　委員会自体をＺＯＯＭで行っていたので、委員さんは操作等も馴染みがあったので良かったと思う。		
担当委員の意見・感想	▼よかったこと 　先生がとても素晴らしかったので、休日の開催でもよかったかもしれないと思った。 ▼苦労したこと 　おたよりを出したときに５人くらいしか集まらなくてどうしようかとおもったが、学校に相談したところ、メール等でお知らせをしてくれて参加者が増えた。 　ＺＯＯＭがあまり馴染んでないようだったので、携帯でも簡単に参加できることなどを周知してさらに人数を募った。		
参加者の意見・感想	・ＰＴＡの家庭教育学級を通じて、時間を忘れるほど興味深い内容の講座を受講できると思っていなかった。とても具体的で身近な内容として子育てと向き合う自分自身を見つめたことがなかった。 ・コーチング型のスタイルは初めてだったので、色々な体験をしてお話を聞きながら鳥肌が立つくらいすごいの連続でした。 ・ＺＯＯＭでの講座開催は参加しやすいと思いました。 ・１人で悩むことが多い世の中なので、このような場はとてもいいと思います。		

回	日　時	学　習　内　容	方法	講　師	参加者数
1	10月12日 10時30分 ～ 12時	もっと自分に自信をつけさせたい。もっと子供にやる気をつけさせたい。もっと自主的に動ける力を育てたい。そんな思いがある中、子供にかける言葉が間違っているのか、ひと言多いのかと、考え悩む保護者と、効果的な褒め方と逆効果になる褒め方の違い、また主体性を伸ばす可能性を持った褒め方について学ぶ。 　「子供も自分も追い詰めない育自」を学習テーマとし、親として子供への声がけについて、今一度振り返り、今後子供の自己肯定感を上げるために親としてどのように接していくべきなのか学んだ。	オンライン研修	八十嶋　聡子氏	26

令和３年度厚木市　家庭教育学級実績事例

団体名	睦合東中学校家庭教育学級開設委員会	対象	保護者
テーマ	思春期を家族で明るく過ごす	開催場所	１階　会議室
企画運営の流れ	▼どのように探しましたか？ 例年通りだと試食会等していたがコロナで難しいので多数決でこの講座に決めた。 ▼講座の決め手は？ 別の学校でも子供向けに「誕生学」というのをされていて、共通点があったので家庭教育学級でもお願いしようと思った。 ▼依頼はスムーズにできましたか？ 別の小学校のＰＴＡのお知り合いの方に連絡先を探してもらい、アポをとった。		
担当委員の意見・感想	▼よかったこと 小学校向けの話の続きとして、中学生向けの具体的な話が聞けたので良かったと思う。 ▼苦労したこと まん延防止の期間中だったのでオンライン開催も検討して実際に練習もしてみたが、詳しい方が委員会にはいなかったので手順が難しく断念した。学校とも相談してコロナ感染予防の対策を講じた上で講座に踏み切った。		
参加者の の意見・感想	・自分の時代の思春期とは状況が違うと感じさせられました。とても参考になりました。 ・コロナ禍でなかなか対面でお話が聞けないので今回生の声が聞けて良かった。		

回	日　時	学　習　内　容	方法	講　師	参加者数
1	9月8日 10時～12時	思春期の性について学習する。子どもたちの取り巻く状況について学んだ。 今の子どもたちは、時間・空間・仲間（３つの間）がないと知り、家を安全基地にしようと思った。親も学ぶことが必要な時代で対話をしながら子どもも大人も自分らしく生きることが大切だと感じた。	講義	認定子育てアドバイザー 宗藤　純子　氏	10

参考資料紹介

参考資料紹介

家庭教育手帳（文部科学省）

家庭教育手帳の活用方法を掲載しています。講座テキストとして活用いただくほか、子育てや親育ちに関する講座をはじめ、子育てサロン、家庭教育学級広報紙の話題源などに活用できます。
以下のアドレスからデータを取り出して活用することができます。
https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/katei/main8_a1.htm

子どもの生活リズム向上ハンドブック（文部科学省）

子どもの生活と現状、問題点、生活リズム向上のための
取り組み事例などがまとめられています。
https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/katei/08060902.htm

幼児教育・家庭教育（文部科学省）

幼児教育・家庭教育についての、情報が掲載されています。
https://www.mext.go.jp/a_menu/01_b.htm

家庭教育ハンドブック　すこやか（神奈川県）

新中学１年生の保護者等を対象とした冊子です。 親子関係や命の大切さ、
いじめ、不登校への対応など、 様々な視点から、家庭教育に関する情報が
掲載されています。この冊子は、政令市立の学校を除く県内全ての中学校
および中等教育学校、特別支援学校中等部の１年生の保護者へ配付されています。
https://www.pref.kanagawa.jp/docs/gt2/sukoyaka.html

家庭教育学級の開設について（厚木市）

過去５年間の家庭教育学級実績が掲載されています。
https://www.city.atsugi.kanagawa.jp/soshiki/shakaikyoikuka/6/2449.html

家庭教育学級取り組み紹介（岐阜県）

これまでの家庭教育学級実績が掲載されています。
https://www.pref.gifu.lg.jp/page/12496.html

学校と地域でつくる学びの未来（文部科学省）

全国の取り組み実例や、企業等による教育プログラム等が掲載されています。
https://manabi-mirai.mext.go.jp/index.html

企画事例紹介

在宅取組型（小学校）

学 校 名 等	関市立博愛小学校	
実 施 日 時	令和２年７月8日(水)~7月29日(水)	令和２年８月1日(土)~8月20日(木)
会 場	自宅	自宅
参 加 人 数	全校家庭	全校家庭
学習課題（分野）	①家庭内の転倒･落下･移動防止チェック〈家庭内 DIG〉研修（命の大切さ･家族の大切さ）	②自宅防災ファミリーチャレンジ（命の大切さ･家族の大切さ）
運営者の願い	今後発生が予想される大地震に備え、家庭内の家具の転落･落下･移動の防止について家族で確認し、効果的な防災対策につなげたい。	各家庭で防災学習のテーマを決定して、自宅での防災に向けてチャレンジすることで防災意識を高めながら、「家族の楽しいひと時」にもしてほしい。

学 習 の 内 容

＜年間テーマ＞ 親子で行動と思いを共有しよう
～「博愛の心」を育てる PTA 子どもとのつながりを大切にする PTA～

＜取組の流れ＞

・ここ数年、博愛小学校では家族で取り組む「防災教育」をテーマに活動している。2つの違う学習形態 C:講演会型(外部講師による防災の講演会)+E:在宅取組型（講演会を基に家族で防災に取り組む）を組み合わせ、防災への意識や家族の学びを深めてきた。今年度は新型コロナウイルス感染防止の対策から、全て家庭でできる在宅取組型の研修に切り替えて実施した。

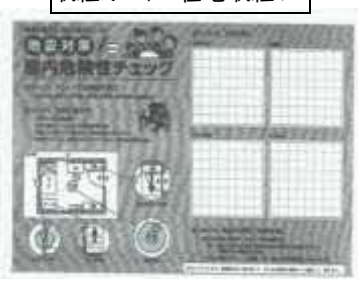
＜在宅取組１＞ 家庭内の転倒･落下･移動防止チェック（家庭内 DIG）研修

①取組のお知らせ、チェックカード２枚を各家庭へ配布
・講演予定だった講師監修のもとに在宅防災研修を実施すること、活動のねらいや取組の内容を伝える。

②各家庭で取り組む
・動画の URL を掲載し、各家庭で動画視聴
・「地震対策屋内危険性チェック」記入
・「家庭内の転倒･落下･移動防止チェックリスト」記入
※さらに家庭の対策を進めたい方むけに、総務省消防課の資料ページの URL を紹介

③チェックカードを学校へ提出

取組カード＜在宅取組１＞



＜在宅取組2＞ 自宅防災ファミリーチャレンジ

・家族の防災意識を高めるだけでなく、「家族の楽しいひと時」になることを願った企画
・取組のお知らせの裏面には「実践テーマ例」を紹介し、様々なテーマの中から、自宅で取り組めるテーマを決定できるように工夫

取組カード＜在宅取組2＞

＜参加者の感想（取組カードより）＞

【保護者】
案の定、期限切れを発見。今回の見直しでトイレットペーパー、懐中電灯、タオル、バスタオル、ペット用のシート、リード、ペンとノート、水入れを追加しました。

【児童】
こんなにリュックの中に、いろんなどうぐがいれられるなんて、すごいなとおもいました。

１つのテーマを軸にした継続的な取組

・学校や地域と連携しながら「防災教育」という１つのテーマで取組を積み重ねられています。継続的な取組は学校の良き伝統になりつつあります。

動画視聴を取り入れ、学ぶ機会を拡大

・在宅取組型に動画視聴を取り入れた先進的な取組をされました。各家庭の都合に合わせて視聴時間の調節ができることから、今まで講演会に参加できなかったご家庭の状況にも対応でき、学ぶ機会を拡大することにつながりました。

在宅取り組みを通して育まれた家族の絆

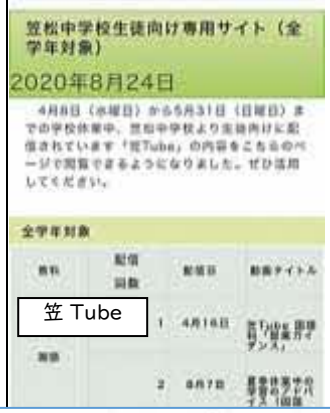
・「防災」をテーマにした２つの在宅取組を通して、家族の防災意識を高められています。また、防災対策について家族全員で話し合うこと、家族で一緒にチャレンジすることを通して、家族のコミュニケーションやふれあいを深められています。

在宅取組型

学 校 名 等	笠松町立笠松中学校
実 施 日 時	令和2年8月1日（土）～8月24日（月）夏休み中
会 場	各家庭 及び学校
参 加 人 数	全校生徒550人とその保護者
学習課題（分野）	親子ケータイ安全講習 （ YouTube 視聴） 社会のルール・自制心・善悪の判断
運営者の願い	毎年ケータイ安全教室講演会を行っていましたが、コロナ禍で集まることが難しく、他の方法はないかと考えていました。笠松中学校には「笠 Tube」という「YouTube」で見ることができる教材集（290本以上）があり、休校中も視聴により、学習が成立しています。これを利用して 7 月に毎年行っている自転車点検が実施できたので、同じように「笠 Tube」 を利用して進めようと考えられました。

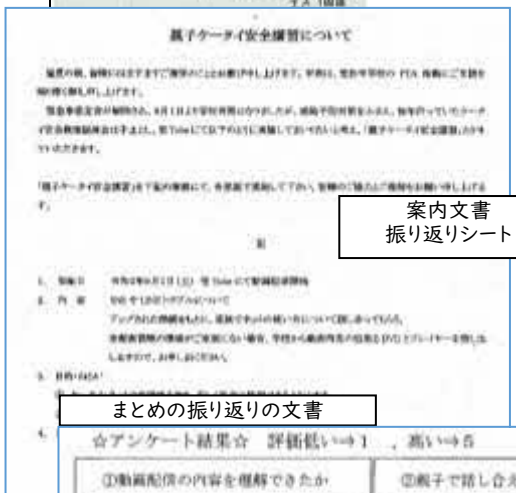
「笠 Tube」という環境が整えられており、いつでも活用できるということが素晴らしいです。 また、PTAの活動を昨年に劣らず今年も継続しようとされ、「親子自転車点検の動画」（4 分 26 秒）を作成して実施されました。

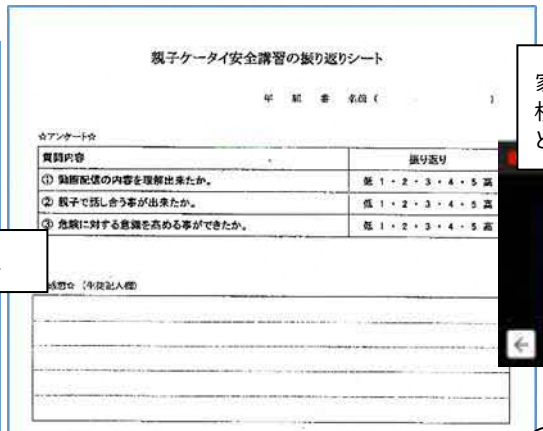
学 習 の 内 容



<内容>

7 月の「親子自転車点検」では、自転車点検動画をPTAで作成し、チェックカードを各家庭に配布し、笠 Tube を利用して視聴しながら点検する活動を行った。さらに、「親子ケータイ安全講習」も「笠 Tube」を活用しようと、担当の役員が探して、愛媛県警本部少年課が作成した「動画投稿をきっかけとした個人情報流出」「ネット上での悪口被害」「不適切な動画投稿」「児童ポルノ被害」の 4 本を「笠 Tube」にリンクを貼った。この動画を親子で視聴し、親子で話し合い、その感想を提出するという方法で取り組んだ。興味も高く、ほぼ100%の参加だった。

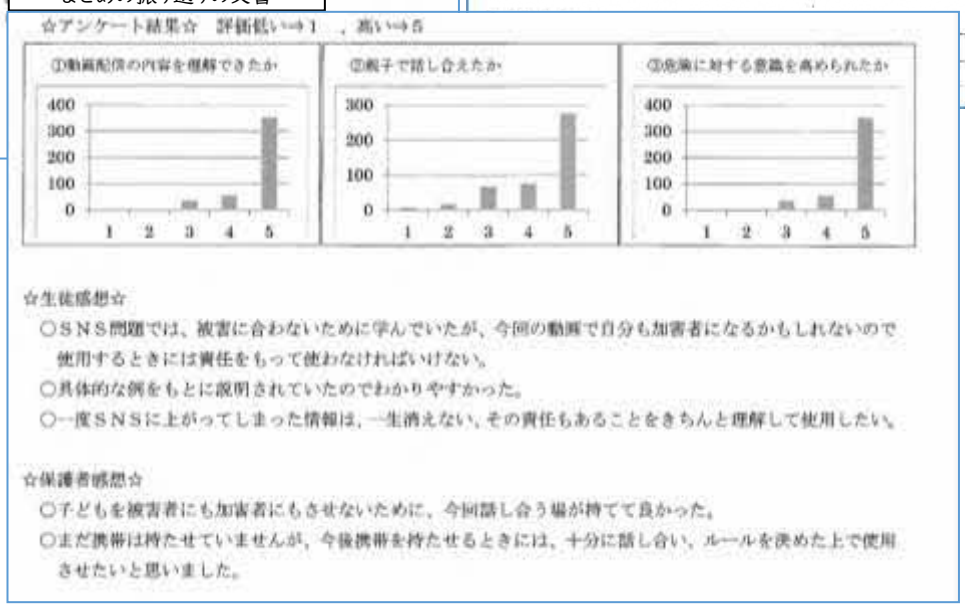




案内文書
振り返りシート

家庭に動画視聴の環境がない場合は、学校から DVD とプレイヤーが貸し出されることも案内に入っています。

まとめの振り返りの文書



親子で情報モラルを学ぶのに適した動画を探し、愛媛県警にリンクの許可も取りました。こういったPTA役員さんの姿勢に感服します。

動画は５分から７分の時間で視聴しやすく学べます。家庭教育学級の取組ができ、見事な活動をされていると感じます。活動が停滞しそうな時期に逆に活発にしていこうとする動きが素晴らしいです。

体験活動参加型＋講演会型＋在宅取組型（小学校）

学 校 名 等	山県市立伊自良北小学校
実 施 日 時	令和2年 11 月14日（土）9 時～12 時
会 場	伊自良北小学校体育館及び校舎、通学路、各家庭
参 加 人 数	全校 30 名とその保護者等 23 家族
学習課題（分野）	防災出前講座 自らの命や大切な人の命を地震から守る ～避難所に行かないための防災～ 命の大切さ・家族の大切さ・自立心・自制心
運営者の願い	家族全員での防災学習、山県市では、校区ごとの防災の講演会を行っており、コロナ禍であるが、この規模の学校では、基準に従い対策を取れば可能ということで家族が参加しての実施。

学 習 の 内 容

<講師>岐阜大学 清流の国ぎふ防災・減災センター特任准教授（地域連携担当） 村岡 治道 氏

<内容>最初にみんなでジャンプして、体育館が揺れるか実験。答えは震度0。
今日は震度 7 の勉強。

●地震に関するクイズ等
〇揺れ始めて本棚は何秒で倒れるか？ 〇どうやって命を守るか？
〇何秒で揺れは収まるか？ 〇走って逃げられるか？
〇この体育館で危ない場所に新聞紙を置こう。

校内危険個所の確認

●地震の際に自分の体を守る姿勢： ダンゴムシのポーズの正しい方法。「地震速報が聞こえたら、フライングしろ！」
●グループで校内を回り、地震の際の危険箇所を探す。
●7 年保存のパン試食：中学生ボランティアが配る。
●防災グッズコーナー：突っ張り棒・留め金各種・下地センサー
ブレーカー落とし・飛沫防止シート・踏み抜き防止
●クイズ：もしブロック塀があったらどうなるか。
●テスト：地震速報に全員で反応する。
★このあと児童は教室へ行き下校の準備。
◎残った家族で講演を聞く。
・日本の建物は震度 7 でも耐えられる。ウイルス感染が心配なので、地震があっても避難所に行かなくてよいように、家庭で過ごせるように対策をしよう。

中学生ボランティアの説明

●防災とは災いを防ぐことです。(家庭での防災)
・映像で家庭内の危険を知る。
・地震に対して「どうやって命を守るか」といった地震への家庭教育が今までは抜けていた。
・家庭内 DIG の実践例、部屋の危険性を確認、脱出ルートの確保が必要。
・家庭内対策は「ビデオライブラリー 家庭 消防庁」の検索で確認できる。
・防災効果の継続、どこが安全かを知っていることが準備の一つ。
●家族で下校。ブロック塀だけでなく、通学路の危険個所を確認しながら帰った。

訓練：地震速報に反応

<アンケートより>
・今まで大きな災害に遭うことなく暮らせているので、今回の講座に参加し、改めて災害の恐ろしさを体験でき、どう身を守るべきか、普段からどう対策すべきか考えさせられました。
・子どもたちにもわかりやすく、楽しく参加でき、これまで以上に防災意識が高まったことと思います。これからではなく、すぐにでも身の回りを家族みんなで、確認しながら災害に備えなければいけないと強く感じました。
・今日の講座で今まで思っていた基本の避難と違うお話を聴けて、必ず机の下に隠れなければならないというのは違うのだなあと思いました。ダンゴムシになる場所、方法など、これから生活する中でどう対策をすればよいのか、色々と考えました。

家族ごとに校内の危険個所を考えることは家庭内 DIG の実践につながります。
防災グッズの説明や７年保存のパンなどの配布を、ボランティアの中学生が行いました。
クイズやダンゴムシのポーズの練習、校内の活動等があり活動的な講演で、学校の規模に応じた最良の防災講演会に感じました。

家族ぐるみの参加により、アンケートの言葉でもわかるように防災意識の向上が期待できます。
PTA 会長さんが校区にある濃尾地震の碑のお話をされて意識の高さを感じました。
最後に参加者みんなで片付ける動きなど、とても良い雰囲気でした。下校が家族でできることも貴重な実習です。

学校行事参加型＋体験活動参加型

学 校 名 等	本巣市立真正幼児園
実 施 日 時	令和2年12月1日（火）9時30分～12時
会 場	幼児園周辺のお宮お寺公園及び道路など
参 加 人 数	園児 36 人とその保護者
学習課題（分野）	親子オリエンテーリング 社会のルール 思いやり 挨拶及び礼儀 基本的な生活習慣
運営者の願い	コロナ感染防止対策で、集まっての家庭教育学級ができません。PTA では、在宅で取り組むだけでは残念だということで、年長さんが小学校に入る前に、感染防止対策や交通ルールについて親子で実践を通して学ぶ場面を作りたいとオリエンテーリングを考えました。

学 習 の 内 容

<親子オリエンテーリングの内容>

幼児園周辺の交通量の少ない場所、また歩道が整備されている場所を確認し、場所ごとにミッション（神社や観音様、お寺等にお参りをすること、公園でキックボードや滑り台で遊ぶ、ドングリを拾って袋に入れる等）、クイズ（川の名前は？この食べ物の名前は？等）がいっぱいあり、親子で楽しむ活動だった。終了後は親子で園庭等にておにぎり弁当を食べた。

<新型コロナウイルス感染防止対策>

受付：検温、消毒、記名、整列する位置の明示があった。マスクは不織布であること、隣との距離を取ることを繰り返し確認した。おにぎり弁当の前の手洗いの仕方を養護教諭から説明を受けた。

寒い時期ですが、天気がよく、親子で歩くと、「鳥がいる」「水がきれいだね」と自然に言葉がでました。

道路の横断では親子で左右の確認をして手を挙げて進む姿がありました。

道端には「ねこじゃらし」が生えており、楽しく遊べます。役員さんや先生がポイントや道でミッションのためのお賽銭の確保や安全確認、公園で水分の配給もしています。

環境の良さや交通のきまり等が楽しく確かめられています。

<参加者の感想>

・小学校入学まであと４カ月、交通安全が一緒に学べるとても良い機会になりました。
・普段歩かない場所を、子供と一緒に会話しながら歩き、いろいろな発見をすることができました。
・自宅が園の近くですが、歩いたことがなかったので、こんなよい歩道があることを知らなかったです。犀川の水がとてもキレイで驚きました。初めての公園も楽しかったです。（父）

<取り組みの成果>

・親子で一緒に歩くことで、地域のお寺や遊び場、川のきれいさを一緒に感じることができ、貴重な時間となりました。
・交通ルールやお参りの仕方等、生活のきまりも親子で行うことができました。願いの中にあった小学校に入学する前に確認することができたようですね。

初めての試みのため、事前に何回も話し合われました。地域の環境を利用して、たくさんの方々の工夫と努力により親子の関わりの濃い、楽しく素晴らしい活動ができました。

講師紹介

令和５年度　家庭教育学級　講師紹介一覧

NO	企業・大学等	内　　容	形態	謝礼	連絡先
1	厚木市教育委員会 中央図書館	・読み聞かせの方法 ・読書の大切さについて ・子どもの本の選び方 ・おすすめ図書推薦	講義 体験	無料	中央図書館 電話223-0033
2	厚木市教育委員会 あつぎ郷土博物館	あつぎ郷土博物館の概要、展示物、博物館一般について	講義	無料	あつぎ郷土博物館電話225-2515
3	厚木市役所 交通安全教室	市民安全指導員による交通安全教室を実施。横断歩道の渡り方や自転車のルールなど交通安全に関する知識を学べる。	講義 体験	無料	交通安全課交通安全係 電話225-2760
4	厚木警察署 いのちの大切さを学ぶ教室	実際の事件を題材にしたアニメーションDVDを上映し、被害者や残された遺族の心情などを通じて「いじめ」や「犯罪」について考える。	講義	無料	厚木警察署警務課 電話223-0110
5	神奈川県警察 チリリン・スクール	自転車の交通ルールやマナーを学び、自転車を使った実技講習も行われる。受講すると特典付き受講済証「チリリン・カード」（チリカ）がもらえる。（原則として小学校3年生以上）	講義 体験	無料	厚木警察署警務課 電話223-0110（代表）
6	神奈川県 つながるかながわ 消費者教育	スマートフォンやインターネットの安全教室や「金融広報アドバイザー」を派遣、子どもの事故予防講座の情報などを紹介	講義	無料 ※一部有料あり	神奈川県 ホームページ参照
7	e-ネットキャラバン	・ネット依存・ネットいじめなどの実態やその対策方法 ・e-ネットキャラバンはインターネットの安心・安全な利用のために主に保護者や教職員に向けて実施するe-ネット安心講座	講義	無料	ｅ-ネットキャラバンホームページ
8	ワコールの出前教室	・小4～中2の女の子やその保護者を対象とした下着教室	講義（オンラインも有）	無料	ホームページ

令和５年度　家庭教育学級　講師紹介一覧

NO	企業・大学等	内　　容	形態	謝礼	連絡先
9	安心ネットづくり促進協議会	・インターネット・スマホ・ケータイなどを安全に利用するには、など ・会員企業・団体が無料で提供しているインターネット安心安全に関する出前講座	講義	企業団体に確認	講師をする企業・団体へ直接連絡 ホームページ参照
10	厚木ヤクルト販売(株)	おなか元気教室（60分～90分程度） ・腸内環境編 ・生活リズム編	講義	無料	電話046-228-8960
11	野村証券㈱ まなぼう教室	・子供向け金融体験プログラム『まなぼう教室』 ・子供の将来を支える資産形成『NISA・iDeCoを知る』 ・子供に伝えるお金の知識『家庭での金融教育』	講義等	無料	電話046-224-8666（代表）
12	ＪＡあつぎ	ＰＴＡ出前授業 料理や手芸、その他各種出前講座を行っています。	講義	講師料3～5千円	ＪＡあつぎ 046-221-6881 （担当：小塩様、野田様）
13	認定NPO法人 エンパワメントかながわ	・ＣＡＰ(子供への暴力防止) 大人向けワークショップでは、子どもへの暴力を防ぎ子どもを支援していくために、大人ができることを考える ・子どもの護身法 ・デートＤＶ予防 など、子どもの権利を守るためのプログラム	ワークショップ	要相談	※申込みはHPから
14	読売新聞社 記者講師派遣	読売新聞社の記者が講師 政治、経済、教育や医療問題から子育て、スポーツまでテーマはさまざま。 記者が取材体験に基づき、講義。	講義等	要相談	読売新聞東京本社 教育ネットワーク事務局 ホームページ

令和５年度　家庭教育学級　講師紹介一覧

NO	企業・大学等	内　　容	形態	謝礼	連絡先
15	朝日新聞社 講演センター	朝日新聞社の記者などが講演 政治・経済・国際情勢から科学や医療、環境、労働、メディア、エネルギー問題、文化、スポーツ、新聞の編集の仕方まで、多様な分野で豊かな経験と知識をもつ講師がそろっています。	講義等	要相談	朝日新聞社ジャーナリスト学校「講演センター」 ホームページ
16	KDDI ※学校を通しての申し込み	スマホ・ケータイ安全教室	講義（オンラインも有）	無料	ホームページ
17	大塚製薬株式会社	熱中症対策について （小学生以上のお子様または保護者（大人の方）向け）	講義等	無料	電話で申し込み 0120-3030-88（代表）

＊日程の都合等でお受けいただけないことがありますので、ご了承ください。

＊その他、「あつぎマナビガイド」には生涯学習リーダーを掲載予定ですのでご参考ください。
（５月末ごろ　市ＨＰ公開予定）

託児受入団体等紹介

★保育サポート「キラキラ星」★

連絡先　046-224-9388
保育料　保育者１人につき 800 円／１時間＋交通費別途
（例：保育者３人派遣で２時間依頼の場合
800 円×３人×２時間＝4,800 円＋交通費）

※ただし、対応できる保育者が確保できない場合や開催時期によっては、利用をお断りすることがあります。
託児を検討される場合は直接、施設にご相談ください。